



ありがとう長生橋長生橋の魅力（ステキ）再発見

シンポジウム 出演者紹介

基調講演講師

いながわ あきお
河井継之助記念館 館長 稲川 明雄

昭和 19 年 長岡市生まれ。

長岡市立互尊文庫司書、長岡市史編さん室長、長岡市立中央図書館長などを
経て、現在は長岡市河井継之助記念館長。

著書に長岡城三部作「長岡城燃ゆ」「長岡城奪還」「長岡城 落日の涙」（恒文社）、
「河井継之助一立身は孝の終りと申し候」（恒文社）、「シリーズ藩物語 長岡藩」（現代書館）などがある。

越後長岡ROOTS400編集会議 代表

パネルディスカッション出演者

コーディネーター

つる じゅんたろう
長岡市景観審議会 委員長 水流 潤 太郎

最終学歴 東京大学大学院 工学系研究科（建築）修了、同年建設省入省後
独立行政法人 都市再生機構理事を経て

平成 26 年 9 月公立大学法人 長岡造形大学理事長就任

長岡造形大学にて、デザインの実践的な研究教育を通じて、創造力に富んだ、
社会のさまざまな分野で活躍できる人材を育てている。

パネリスト

わたなべ せいすけ
公立大学法人 長岡造形大学 教授 渡邊 誠介

最終学歴 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程（博士）工学
創設時から長岡造形大学へ、大学では建築・環境デザイン学科を担当してお
り、フェニックス大橋を命名する委員会では、委員長を勤める。

タイのバンコクなどの都市計画にも参加する国際派であり、主な著書は「バ
ンコクの歩み」。

ありがとう長生橋長生橋の魅力（ステキ）再発見

シンポジウム 出演者紹介

パネリスト

長岡工業高等専門学校 准教授 いばやし こう 井林 康

最終学歴 東北大学大学院工学研究科土木工学専攻博士課程（博士）工学
長岡工業高等専門学校では、土木工学の中でも土木構造物の維持管理工学、
コンクリート工学、橋梁工学などを専門としている。

現在は、橋梁点検を効率的に実施する研究を行っており、諸外国にも活躍の
場を広げている。

パネリスト

一般社団法人 長岡青年会議所 理事長 おおいし けいたろう 大石 慶太郎

長岡青年会議所の理事長として、長岡まつりでの神輿渡御や、柿川での灯籠
流し、フェニックス花火の募金活動を行っており、長岡花火財団の理事も務め
る。長岡地域発展活動のリーダー的存在。

本年は、長岡の創生に向けて、「定住人口と交流人口の獲得」「長期的、広域
的な地域発展」を軸として、長岡を全国や世界に広めていく活動を行っている。

パネリスト

長岡商工会議所 女性会 副会長 なみき じゅんこ 並木 純子

長岡生まれ長岡育ち、長岡商工会議所女性会副会長であり、税理士・行政書
士という一面も持ちあわす。

子どもの頃信濃川の土手から、長生橋と夕陽を一緒に見た風景が記憶に残っ
ており、現在も、会社や自宅からも、長生橋が見えるところで生活している。

また、水流氏と共に長岡花火財団の評議員であり、花火を通して長岡の魅
力を県内外に発信している。